

平成30年度事業報告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

公益財団法人横浜学術教育振興財団

1 事業の状況

(1) 助成事業

<目的及び概要>

当財団は、横浜市内にある大学及び研究機関において研究に従事する者（大学院生を含む。）に対し、研究費の助成等を行うことにより、横浜市における学術及び教育の振興を図り、広く学術・文化の発展に寄与することを目的としております。

助成事業への応募件数は年々増加傾向にあり、当年度は、財団創設から20年、公益財団法人移行後6年間の実績を踏まえ助成総額を200万円増額し、応募者95名のうちから選考した50名に対し、999万余円の助成を行いました。

<事業分野別の実施状況>

事業分野別にみた各助成事業の実施状況の概要は次のとおりであり、その詳細は「事業報告附属明細書 助成事業一覧」に記載したとおりです。

① 研究助成事業

社会的要請の強い研究活動、先駆的・独創的な研究活動等に対し研究費を助成する事業で、当期においては27名に対し総額700万円の助成を行いました。

② 出版刊行助成事業

学術教育の振興に貢献すると思われる出版物に対し刊行費を助成する事業で、当期においては2名に対し総額100万円の助成を行いました。

③ 海外渡航費助成事業

研究者等が国際学術会議で発表する場合、大学又は研究機関が出張扱いとする海外派遣等に対して渡航費を助成する事業で、当期においては21名に対し総額199万余円の助成を行いました。

(2) その他の事業

① 研究成果報告書の刊行

平成29年度に助成した研究活動を中心にその成果報告を収録した「平成29年度助成研究等報告書」を平成30年9月に刊行しました。また、11月に、同報告書を財団ウェブサイトに掲載し公開しました。

② 寄附金募集

当財団ウェブサイトにて寄附金のサイトを開設し募集をしておりますが、当期は1件の寄附が寄せられました。

2 組織運営の状況

(1) 会議等の開催状況

ア 理事会

平成30年5月28日に第1回理事会を開催し、平成29年度の事業報告及び決算の承認並びに定時評議員会の招集について決議を行いました。

平成31年3月26日に第2回理事会を開催し、平成31年度の事業計画書及び収支予算書等について決議を行いました。

以上のほか、次のとおり定款第32条第2項に基づく電磁的記録による決議を行いました。

・平成30年7月27日 平成30年度助成対象者及び各助成額の承認

イ 定時評議員会

平成30年6月22日に定時評議員会を開催し、平成29年度事業報告及び決算の承認について決議を行いました。

ウ 選考委員会

平成30年7月26日に研究者等助成選考委員会を開催し、平成30年度における助成対象者及び各助成額について審査・選考を行いました。

(2) 監事監査

平成30年5月14日に業務の執行、計算書類及び事業報告等について監事による監査が行われました。

(3) 行政庁に対する書類の提出

平成30年6月29日 平成29年度事業報告等を神奈川県へ提出しました。

平成31年3月27日 平成31年度事業計画書等を神奈川県へ提出しました。

3 財産の状況

当事業年度の末日における正味財産額は336,263,597円で、うち公益目的取得財産残額は215,552,213円です。